

社屋の有効活用
税制優遇の活用

- ・中小企業経営強化税制
- ・中小企業投資促進税制 etc.

電気料金の削減

遮熱効果
非常時電源



電気代高騰の主な原因は、石炭や液化天然ガス(LNG)などの輸入価格高騰と為替相場の円安化そして再エネ賦課金や燃料費調整額、また新電力との契約(高圧)料金が値上げされているためです。事業の健全経営対策として、事業所の屋根や屋上など空きスペースに自家消費型太陽光発電システムを導入することで、**電気料金の削減ができます**。屋根の遮熱効果も発揮し、災害時の非常用電源としても使用できます。税制優遇を活用すれば、設備導入の優遇措置を受けることができます! お気軽にご相談ください!

自家消費余剰売電型

工場屋根設置例(低圧)



61.5kWシステムプラン 設置面積 430m²(約130坪)

設備金額 **8,800,000円** 税込

年間発電量予測 約 **70,000kWh**

自家消費率40% 約 **28,000kWh**
 従量電灯B 25円×28,000 = 700,000円
 再エネ賦課金 3.45円×28,000 = 96,600円
※燃料調整費は含まれておりません

電気料金削減効果 **796,600円**

余剰電力売電率60% 約 **42,000kWh** +
 令和5年売電価格 11円税込 × 42,000

余剰売電金額 **462,000円**

投資回収 年間経済効果
 約 **7年間** 約 **1,258,600円** 税込

※発電量は当社実績データを基に算出したものです。
 ※実際の発電量は日射量や設置条件、地域によって異なります。
 ※システム価格は機器及び設置工事費を含む価格です。架台は折板屋根仕様

信頼の自社責任施工 安心のアフターフォロー

